

北済協 安全情報 199号 - ②

平成 30 年 6 月 22 日
北海道トラック交通共済協同組合
安全推進企画部

【構内】 バック(後退突)事故

事例③ 後退突

後ろにトラックが止まっていることに気が付かず、バックしてしまい**接触**。

駐車場でバックした際、うしろを横切っていく相手車に**接触**した。

構内でバックした際、**倉庫の壁に接触**。

※構内や駐車場では、焦らず**確認・確実操作【指差呼称の徹底】**

STOP! 後退事故!!

○ 慣れた構内ほど緊張感を持つ

「いつも障害物がない」などの先入観をもたず、後退前には必ず、安全確認を確実に行いましょう。



○ 必ず降車して安全確認

特に後方の死角が多いのがトラックの特徴です。面倒な気持ちをコントロールし、後退する前には、いったん降車して、後方の安全を確認してから後退しましょう。



○ バックモニターだけに頼らず、目視確認

バックモニターにも死角があります。とくに上方は写し出さないため、庇(ひさし)やシャッターなどに衝突する危険があります。

バックモニターだけでなく、目視とバックミラーを併用して何度も安全を確認しましょう。

北済協では、個別の安全運転講習会・研修会など、曜日・時間を問わず行います(一部費用の助成を実施)。開催や講師派遣については、お気軽にご相談下さい。
～ドライブレコーダー映像提供のお願い～

北済協では、同種事故の再発防止・損害軽減を図るため、安全教育用教材として活用できる映像のご提供をお願いしております。組合員皆様のご理解とご協力を、お願い申し上げます。ご提供いただける際は、安全推進企画部までご連絡をお願いいたします。